

「札幌市立大学 認知度向上プロジェクト第二弾」

新学長就任記念 特別対談企画「札幌発の未来創造」

かつて札幌市が市民を対象に行った調査で、札幌市立大学の認知度が5割ほどだったことから、「市民に開かれ、市民の力となり、市民の誇りとなる大学」として広く札幌市民に周知されることを目的とした、プロジェクトの2年目案として提案し実施に至りました。

初年度の2017年度は、同大学デザイン学部学生による広告制作コンテスト（2017年9月掲載のTV75広告）と、同大学の研究や取り組みを紹介する「札幌市立大学のアイデア展」（2018年1月Do-Boxにて開催）に併せた、同大学の『キャッチフレーズ「D×N」』の説明（2018年1月掲載の全道版15段多色）を提案し、掲載となりました。

2年目の2018年度は、理事長・学長交代に併せ、新理事長・学長が描く札幌市立大学の未来像を語る記事体広告と、親目線から卒業生の就職先や活躍する姿を紹介する構成案を提案。対談相手としては、中島新理事長・学長と旧知の、道内IT業界で活躍するクリプトン・フューチャー・メディアの伊藤社長にご登場いただき、「札幌発の未来創造」と題して、札幌市立大学の見据えるデザインと看護の融合による新たなソリューション、札幌市立大学の可能性について語っていただきました。

認知度調査の定点観測の必要性も共有し、DOSHINネットを活用した調査も実施。認知度は81%を示しました。「新聞」への高い信頼性を活かした展開ができたと考えています。（札幌市による調査では「札幌市立大学をどのような方法で知ったか？」の問いに対し最も高い回答は『新聞』）

札幌発の未来創造 特別対談 中島 秀之 理事長・学長 伊藤 博之 クリプトン・フューチャー・メディア代表取締役

(2018年10月13日 朝刊 札幌本社版 全15段)

POINT!

(本社営業局 松山 力蔵)

* 新学長ご就任のタイミングなどにて、北海道新聞の記事体広告で広く詳しく発信することが可能です。

◆お問い合わせ／北海道新聞社営業局 (TEL011-210-5713) または 各支社営業部へ (2018.11)

* ウェブサイトにバックナンバー掲載中! 【道新 営業局】で検索! (https://adv.hokkaido-np.co.jp/)